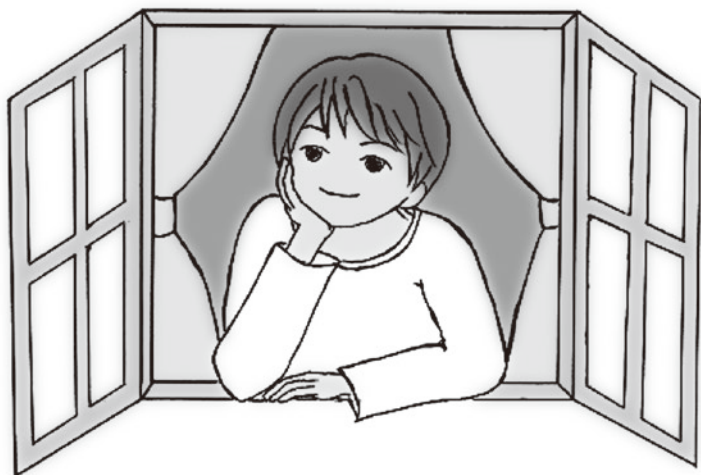


★ 中学2年生のみなさんにおすすめの本 ★



よんでみて!



習志野市立図書館

『ひぐれのお客』

安房 直子／作 福音館書店 [913A]

この本は、安房直子さんの短編を集めたものです。冬のはじめのひぐれどき、裏通りにある小さい手芸屋さんになっ黒いマントをきた黒ネコがたずねてくる表題作「ひぐれのお客」をはじめ、どこか懐かしい不思議な物語が6編収められています。



『獣の奏者1』

上橋 菜穂子／作 講談社 [913ウ1]

獣ノ医術師の母と暮らすエリン。ある日、1度に何匹もの鬪蛇が死んだことの責任をとらされて母は死刑になってしまいました。孤児となったエリンは蜂飼いのジョウンに助けられ暮らすうちに、天を翔ける王獣と出会います。

※「獣の奏者」は本編全4巻、外伝全1巻です。



『幽霊人命救助隊』

高野 和明／著 文藝春秋 [BF夕・F夕]

大学受験に失敗し自ら命を絶った裕一は、神様から天国行きと引き替えに100人の自殺をしようとする人間の命を救えとのミッションを与えられます。リミットは7週間。人命救助のため、神様特製の道具を使い、仲間4人で力を合わせます。



『聊斎志異』

蒲 松齡／作 岩波書店 [92F]

こおろぎになった少年、菊の精の姉弟、豆つぶのように小さい犬、美女に化けた狐、なぞの仙人…。伝説などをもとに、人間と幽霊・妖精・動物たちとの不思議な交流を描いた中国の清時代の短編集です。



『あしながおじさん』

ジーン・ウェブスター／作 岩波書店 **93ウ**

みなしごジュディは、孤児院の評議員である匿名の紳士のおかげで大学に行けることになりました。ただし、毎月この人宛てに手紙を書くという条件で…。ジュディはこの人に「あしながおじさん」と名づけました。



『種をまく人』

ポール・フライシュマン／作 あすなろ書房 **93フ**

女の子が、生ゴミや古タイヤなんかを、いっぱい捨ててある汚い空き地に小さなマメを蒔きました。ぜったい大きくなれと念じながら。やがて小さなマメは芽を出しました。けれども芽を出したのは、それだけではありませんでした。



『太陽の戦士』

ローズマリ・サトクリフ／作 岩波書店 **93サ**

ドレムの部族では、男は一人前の戦士と認められるために、1対1でオオカミと戦わなければなりません。片腕のきかないドレムは悩みますが、森で片腕の戦士タロアと出会い、勇気づけられます。12歳になったドレムは部族の少年とともに修行をすることになり、きびしい戦士への道を歩き始めます。



『小公女』

フランシス・ホジソン・バーネット／作
福音館書店 **93ハ**

裕福な家庭で育ったセーラは、寄宿学校でも特別な扱いを受けていました。しかし、父親が亡くなり全財産を失うと、屋根裏部屋に追いやられ、使用人のようにこき使われます。でも、セーラは、どんなつらい日々も心の中だけは空想で楽しい時を過ごすことを忘れませんでした。



『トムは真夜中の庭で』

フィリパ・ピアス／作 岩波書店 **93ヒ**

おじさんの家にあずけられ、友達もなく^{たいくつ}退屈していたトムは、ある日の真夜中、古い大時計が13時を打つのを聞きます。そして、昼間は見えない不思議な庭園を見つけ、そこで一人の少女と友達になります…。



『八月の暑さのなかで』

金原 瑞人／編訳 岩波書店 **93ホ**

この本は13編のホラー小説を収めた短編集です。どれも奇妙で不気味な物語ばかり。特に、主人公の画家が想像で描いた人物と出会ってしまう表題作は夏に読むのにぴったりです。



『ニワトリ号一番のり』

J・メイスフィールド／作 福音館書店 **93メ**

19世紀の中頃、新茶を積んで中国の港からロンドンまで競争する帆船レースがありました。クルーザー二等航海士はトップを走る船に乗っていましたが、蒸気船にぶつかり、船は難破してしまいました。



『赤毛のアン 完訳赤毛のアンシリーズ1』

L・M・モンゴメリー／著 講談社 **93モ1**

男の子とまちがえられてマシュウとマリラの兄妹にひきとられたアンは、そばかすだらけの顔に、真っ赤な髪の毛。おまけにやせっぽちの女の子。でも心の中はいつも夢でいっぱい。プリンス・エドワード島の自然の中で明るく成長していきます。

※「完訳赤毛のアンシリーズ」は全10巻です。



『ミムス -^{まほうていどうけし}宮廷道化師-』

リリ・タール／作 小峰書店 **94タ**

敵国の^{わな}罠にはまり捕えられた王子フロリン。生きのびるためには宮廷道化師ミムスの弟子になるしかありませんでした。いつかチャンスが訪れることを信じ、^{うづ}飢え、寒さ、そして^{くつしよく}屈辱に耐えながら、不思議な^{まほう}魅力を持つミムスのもて道化の修業を続けます。



『クラバート』

オトフリート＝プロイスラー／作 偕成社 **94フ**

少年クラバートは、不思議な夢に導かれて^{しつち}湿地の水車場へ行き、その親方から魔法を^{まほう}習うことになりました。そして3年後。自らの意志の力と誠実な友情と一人の少女の愛をかけて、親方と対決する日がやってきます。ドイツの伝説をもとにした、スリルに満ちた^{はくりよく}迫力ある物語です。



『星の王子さま』

サン＝テグジュペリ／作 岩波書店 **95サ**

乗っていた飛行機が^{さばく}砂漠で故障してしまい困っていた「ぼく」の前に B-612 番の星から来た王子さまが現れました。王子さまが住んでいた小さな星を出た理由や地球に来るまでに出会った人との話をしながら2人は友情を深めます。



『トルストイの民話』

トルストイ／作 福音館書店 **98ト**

貧しい^{くつや}靴屋が、毛皮のコートを作るために、百姓たちの家へ手間賃をとりに行きました。しかしお金はもらえず、毛皮は買うことができません。困って家へ^{ちゆう}帰る途中、教会堂のそばで^{はだか}裸の男を見つけました。代表作「イワンのかばか」他16篇^{へん}のお話が入っています。



※ 中の記号は、^{せびょうし}背表紙についているラベル(請求記号)です。

『星の林に月の船 -声で楽しむ和歌・俳句-』

大岡 信／編 岩波書店 911ホ

日本語による詩歌作品は古代から千数百年の間多くの
人に作られてきました。また、「万葉集」^{まんようしゅう}「古今和歌集」^{こきんわかしゅう}
などに収められた作品は多くの人々に口ずさまれ、声に
出して読むと美しさが伝わってきます。ぜひ、声に出し
て読んでみてください。



『料理図鑑 -『生きる底力』をつけよう-』

おちとよこ／文 福音館書店 59オ

みなさんは普段料理をしますか。苦手な人もこの本が
あれば大丈夫です。調理の仕方はもちろん、道具の扱い
方、食材に関する知識など料理に関するすべてが紹介さ
れています。ぜひ挑戦してみてください。



『サルが木から落ちる -熱帯林の生態学-』

スーザン・E. クインラン／著
さ・え・ら書房 46ク

サルが木から落ちる！ どうしてでしょう。熱帯林の中
で暮らす生き物を調べていくうちに、彼らの驚くべき姿
があきらかになります。熱帯林の中で、一体何が起こっ
ているのでしょうか。



『科学と科学者のはなし -寺田寅彦エッセイ集-』

寺田 寅彦／著 岩波書店 40テ

寺田寅彦は明治生まれの物理学者です。私達が普段あ
たりまえと感じているこの世界も、彼の目を通して見て
みると様々な疑問に満ちています。そしてそこには科学
の法則が隠れているのです。



ばんそうしゃ
『**伴走者たち** -障害のあるランナーをささえる-』

星野 恭子／著 大日本図書 **36ホ**

「伴^{とも}に走る」と書いて「伴走者」。この本は障がいのあるランナーを支える「伴走」という活動を紹介しています。伴走者たちはどんなことを思いながら障害のあるランナーと伴に走っているのでしょうか。



げんぱく
『**絵で読む広島**の原爆』

那須 正幹／文 福音館書店 **A31ナ**

どうして原子爆弾^{ばくだん}がつくられたのか。どうして広島に投下されたのか。そしてどんなことが起きたのか。それを知ることによって、平和の大切さを知ることができます。また、人間の愚かさ^{おろ}も知ることができます。これからどうしたらいいのか、あなたも考えてみてください。



『**友だちになれたら、きっと。**』

ガリト・フィンク／作 鈴木出版 **22フ**

長い間紛争^{ぶんそう}を続けているイスラエルとパレスチナで、12歳の少女ガリトとメルヴェトが文通を始めました。お互いの現状を報告しあいながら、将来に希望をもつふたりが本当にわかりあえる日は来るのでしょうか。



へいじょうきょう
『**平城京** -古代の都市計画と建築-』

宮本 長二郎／著 草思社 **21ミ**

平城京ができたのは710年。今から約1300年前です。古代の都市計画と建築はどんな様子だったのか、当時の人たちの知恵^{ちえ}がわかります。



※ 中の記号は、^{せひょうし}背表紙についているラベル(請求記号)です。^{せいきょうきこう}

図書館の利用案内

はじめての人へ

図書館の資料(本・雑誌・視聴覚資料)を借りるときには図書館カードが必要です。図書館カードはカウンターで作ることができます。「図書館利用登録申込書」に記入して、住所のわかるもの(学生証や保険証など)と一緒にカウンターに提出して下さい。

借りるとき

図書館カードと借りたい資料をカウンターに持ってきて下さい。本・雑誌は**10冊**まで、視聴覚資料(DVD・CDなど)は**2点**まで、**2週間**借りられます。ただし、雑誌の最新号や、「館内」「禁帯出」のシールが貼られた本は貸出できません。

返すとき

市内のどの図書館でも資料を返すことができます。(図書館カードは必要ありません)返すときは、資料をカウンターに持ってきて下さい。図書館が閉まっているときはブックポストに返却して下さい。

予約をしましょう

読みたい本が貸出中のときは予約をすることができます。

方法は
3つ

- ① 予約・リクエストカードに記入し、カウンターへ出す。
- ② OPAC(図書館の本を検索する機械)から予約する。
- ③ 習志野市立図書館のホームページから予約する。

- 1人が予約できるのは、
本・雑誌が**合計10冊**、視聴覚資料(DVD・CD)は**合計2点**までです。
- ②③の方法で予約をする時は、**パスワード**が必要です。
パスワードを忘れた場合は図書館に連絡して下さい。
パスワードを登録していない場合はOPACや図書館のホームページで登録できます。
- 図書館に所蔵していない本をリクエストすることもできます。
その場合は予約・リクエストカードに記入して、カウンターの職員に渡して下さい。

※**図書館は本を探すお手伝いもしますので、
カウンターの職員に気軽に声をかけてください。**